

神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

On Phonetic Realization in Syllable Combination in Fuqing Chinese

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2016-12-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 陳, 学雄, CHEN, Xuexiong メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2069

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



漢語福清方言の音節結合時における 音声実現の問題について

陳 学雄

[提要]

冯爱珍(1993)《福清方言研究》是关于福清方言研究的唯一一本专著。根据连读变调规律的不同,冯爱珍(1993)将福清方言分为四个小片。本文描述的是融城片海口镇的连读音变现象。融城片是以融城镇为中心的标准福清方言地区。

迄今为止的福清方言研究,都是以融城镇为主要考察点,而极少关注其他方言点。冯爱珍(1993)中虽提到海口镇的发音与融城镇新派的发音相同,但并未列举详例进行分析描述。根据笔者调查的第一手资料,我们发现虽然同属于融城片,海口镇与融城镇之间还是存在着一些语言差异现象。

为此本文对海口镇的福清方言在自然语流中发生变声、变韵以及变调现象进行分析描写,并指出海口镇与融城镇在连读音变现象方面的不同,以阐述福清方言的内部差异。

0. はじめに

漢語福清方言は中国福建省東南沿岸地域の福清市及び平潭県の一部で使用される言語である。系統的には漢語閩東方言の下位方言として位置づけられる。この言語の特徴として、自然発話においては、音節結合に伴う音声に変化する現象がしばしば発生する。具体的に、一つの音節が他の音節と結合する際に、子音の同化、声調の交替及びそれに伴う母音の交替が発生する。漢語方言学では、このような現象を“连读音变”「音節連続による音声変化」と呼ばれている。

従来の福清方言研究は、主にこの問題の分析を行っている。先行研究としては、冯爱珍(1988,1993)、梁玉璋(1990)、林寒生(2002)などが挙げられる。しかし、これらの研究は全て福清市の中心地域“融城镇”(以下融城鎮)のデータを取り上げており、同地域の他の方言点がほとんど注目されていない。

冯爱珍(1993)では、福清方言の地域差異について、“连读变调”「音節連続による声調変化」の違いによって、四つの地域に分けている。それぞれ“融

城片¹”、“高山片”、“江阴片”、“一都片”である。そのうち、“融城片”は福清市中心地融城鎮の発音を標準福清方言とする地域である。本稿では“融城片”に属する筆者の出身地である“海口鎮”(以下海口鎮)の発音を対象として取り上げる。同じ“融城片”に属しながらも、従来取り上げられてきた融城鎮との違い、即ち内部差異を提示し、新たな言語データを提供する。

本稿では1節では子音、2節では母音、そして3節では声調のそれぞれが音節連続する際に、どのように音声的に変化が起こるのか、データを提示しながら記述を行う。それぞれの節では、まず先行研究にある融城鎮のデータを紹介する。それから、海口鎮のデータを提示する。両者の相違点については、随時指摘する。なお、データは二音節のもののみを対象とする。

1. 子音の同化

福清方言においては、音節が結合する際に、子音の同化現象がしばしば発生する。このような同化現象には、順行同化と逆行同化と二種類存在する。順行同化とは、音節と音節が結合する際に、第二音節は第一音節の音節末尾の影響によって、頭子音が変化する現象を指す。一方、逆行同化とは、第一音節は第二音節の頭子音の影響によって、末子音が変化する現象である。従来の福清方言研究では、主に順行同化現象についての議論であり、逆行同化についてはほとんど言及していない²。以下1.1節では、先行研究を紹介し、1.2節では順行同化、1.3節では逆行同化について記述する。

1.1 先行研究

福清方言の子音の同化現象については、“声母的连读音变”「音節連続による頭子音の変化」(例えば冯爱珍(1988,1993)、梁玉璋(1990))や“类化音变”「類化による音声変化」(例えば林寒生(2002))という概念を与えられている。以下まず先行研究の記述における頭子音変化の規則表を紹介する。

冯爱珍(1993:29)では次のような子音同化規則をまとめている。

	p p'	t t'	ts ts'	s	k k' h Ø	l	m n ŋ
元音尾韵母	β	l	ʒ	ʒ~l	Ø	不変	不変
鼻音尾韵母	m	n	n~ʒ	n	ŋ	n	
塞音尾韵母	不変						

¹ “片”は地域の意。“融城”“高山”“江阴”“一都”はそれぞれの代表方言点。

² 高玉振(1978)、梁玉璋(1990)では、否定辞[N]は後部要素の頭子音による逆行同化を取り上げている。

一方、林寒生(2002:10)では次のような子音同化規則をまとめている³。

上字韻母 下字声母	陰声韻	陽声韻
p p'	β	m
t t'	l	n、ɣ
l	(不変)	
ts ts'	ɣ、l	n
s		
k k' h	∅	ŋ
∅	(不変)	
m n ŋ		

両者がまとめた規則を比較してみると、同じ融城鎮を対象としての記述にも関わらず、頭子音/t/、t'/、l/、s/については、規則に違いが生じている。

一つは、頭子音/t/、t'/、l/が鼻音に後続する場合について、林寒生(2002)では、[n]と[ɣ]になるとしているのに対して、冯爱珍(1993)では、[n]のみになり、[ɣ]になることがないとしている。ただし、t/、t'/、l/が[ɣ]に交替する語彙例は、林寒生(2002)でも、梁玉璋(1990)でも取り上げられていない。

もう一つの違いは、頭子音/s/が鼻音に後続する場合について、林寒生(2002)では、[n]になるとしているのに対して、冯爱珍(1993)では、[n]と[ɣ]になるとしている。s/が[ɣ]になる語彙例として、冯爱珍(1993)では、“水蛇” [tsui²¹ɣia⁵⁵]⁴、“小暑” [sieu²¹ɣy⁵³]などの語彙例を取り上げている。

1.2 海口鎮福清方言における順行同化

1.2節では、海口鎮の子音の順行同化現象について、データを提示して考察を行う。融城鎮と異なる場合は簡単な説明を行う。

海口鎮福清方言の子音音素はゼロ子音を合わせて、15個存在する。表1.1の通りである。

³ ただし、語彙例が挙げられていない。梁玉璋(1990)がまとめた規則は林寒生(2002)と同じである。語彙例が挙げられている。

⁴ 声調の表記は本稿に合わせて数字にした。

表 1.1 : 子音音素一覧

p	ph	t	th	k	kh
		ts	tsh		
m	n			ŋ	
		l			
		s		h	

海口鎮福清方言の音節末尾には、母音、鼻音/-ŋ/、それから声門閉鎖音/-ʔ/の3種類存在する。第二音節の頭子音がそれぞれの音節尾に応じて同化することになる。

なお、データの示し方については、「→」を以って同化を表す。「→」の左側には同化前の音節を置き、音韻表記を示す。一方、「→」の右側には、同化後の音節を置き、音声表記を示す。また、漢字表記のあるものは、〈〉に入れた。漢字のないまたは定かでないものは□で表す。対応する日本語の意味は「」に入れて表す。

(1) /p/、/p^h/:

①開音節に後続する場合、/p/、/p^h/は摩擦音化し、無気音と有気音の区別がなくなる。そして音声的に有声音の[β]として実現する。福清方言の音韻体系には有声音が存在せず、[β]は音声的に実現するものである。ただし、発生した[β]は発音する際に、両唇の接触は極めて弱く、接触時間も短い。

- /tɔ²¹/〈桌〉 + /puɔ²¹/〈布〉 → [tɔ⁵¹βuɔ²¹]〈桌布〉「雑巾」
 /lɛ⁴³/〈礼〉 + /pai²¹/〈拜〉 → [lɛ³⁵βai²¹]〈礼拜⁵〉「礼拝する、曜日」
 /khe⁴²/〈柿〉 + /pian⁴³/〈饼〉 → [k^hi⁴⁴βian⁴³]〈柿饼〉「干し柿」
 /tshia⁵¹/〈车〉 + /phiou²¹/〈票〉 → [tɕ^hia³⁵βiou²¹]〈车票〉「乗車券、切符」
 /tshue²¹/〈喙〉 + /phue⁴⁴/〈皮〉 → [tɕ^hui⁴⁴βuei⁴⁴]〈喙皮⁶〉「唇」
 /ki⁵¹/〈机〉 + /phiou²¹/〈票〉 → [ki³⁵βiou²¹]〈机票〉「飛行機のチケット」

②末子音が鼻音の音節に後続する場合、/p/、/p^h/は無気音と有気音の区別がなくなり、音声的に[m]に交替する。

⁵ [lɛ³⁵βai²¹]とも発音する。

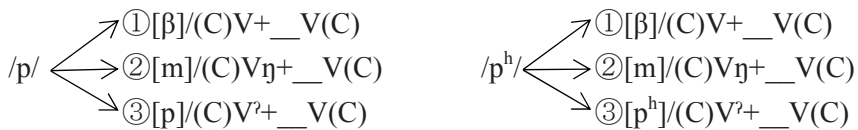
⁶ [tɕ^hy⁴⁴βuei⁴⁴]とも発音する。

/sɔŋ²¹/ 〈算〉 + /puan⁴⁴/ 〈盘〉 → [θouŋ⁴⁴muan⁴⁴] 〈算盘〉「算盤」
 /kyŋ⁵¹/ 〈斤〉 + /puan²¹/ 〈半〉 → [kyŋ³⁵muan²¹] 〈斤半〉「750g」
 /yɔŋ⁴⁴/ 〈铅〉 + /pe²¹/ 〈笔〉 → [jɔŋ²¹mei²¹] 〈铅笔〉「鉛筆」
 /mien⁴⁴/ 〈棉〉 + /phuai⁵¹/ 〈被〉 → [mien⁴⁴muai⁵¹] 〈棉被〉「綿入れの布団」
 /suŋ⁴⁴/ 〈船〉 + /phiou²¹/ 〈票〉 → [θuŋ²¹miou²¹] 〈船票〉「乗船券」
 /uɔŋ⁴⁴/ 〈黄〉 + /phuŋ⁵¹/ 〈蜂〉 → [wɔŋ⁴⁴muŋ⁵¹] 〈黄蜂〉「スズメバチ」

③末子音が声門閉鎖音の音節に後続する場合、/p/、/p^h/はそのまま、同化しない。

/tsø²¹/ 〈叔〉 + /pa²¹/ 〈伯〉 → [tey⁴⁴pa²¹] 〈叔伯〉「父の兄弟」
 /kie²¹/ 〈结〉 + /piŋ⁵¹/ 〈冰〉 → [kie⁴⁴piŋ⁵¹] 〈结冰〉「結氷する」
 /he²¹/ 〈黑〉 + /peŋ⁴³/ 〈板〉 → [hei⁴⁴peŋ⁴³] 〈黑板〉「黑板」
 /mi⁴⁴/ 〈蜜〉 + /phuŋ⁵¹/ 〈蜂〉 → [mi⁴⁴p^huŋ⁵¹] 〈蜜蜂〉「蜜蜂」
 /tshø²¹/ 〈七〉 + /phien⁵¹/ 〈篇〉 → [tsh^hi⁴⁴p^hien⁵¹] 〈七篇〉「七篇」
 /hua²¹/ 〈发〉 + /phiou²¹/ 〈票〉 → [hua⁴⁴p^hiou²¹] 〈发票〉「領収書」

以上のことを整理すると、以下のようなになる。



(2) /t/、/t^h/:

①開音節に後続する場合、/t/、/t^h/は無気音と有気音の区別がなくなり、閉鎖せずに音声的に[l]として実現する。

/phue⁴⁴/ 〈皮〉 + /tai²¹/ 〈带〉 → [p^huei²¹lai²¹] 〈皮带〉「ベルト」
 /tsɔ²¹/ 〈做〉 + /tai⁴²/ 〈事〉 → [tsɔ⁴⁴lai⁴²] 〈做事〉「仕事をする」
 /a⁴²/ 〈下〉 + /tau²¹/ 〈昼〉 → [a²¹lau²¹] 〈下昼〉「午後」
 /mue⁴⁴/ 〈煤〉 + /than²¹/ 〈炭〉 → [muei²¹lan²¹] 〈煤炭〉「石炭」
 /tshai²¹/ 〈菜〉 + /thau⁴⁴/ 〈头〉 → [tsh^hai⁴⁴lau⁴⁴] 〈菜头〉「大根」
 /tsui⁴³/ 〈水〉 + /thøŋ⁴³/ 〈桶〉 → [tsui²¹løyŋ⁴³] 〈水桶〉「バケツ」

②末子音が鼻音の音節に後続する場合、/t/、/t^h/は無気音と有気音の区別がなくなり、音声的に[n]として実現する。

/puoŋ⁴²/ 〈飯〉 + /teŋ²¹/ 〈店〉 → [puoŋ²¹neŋ²¹] 〈飯店〉「料理店」
 /taŋ⁵¹/ 〈担〉 + /taŋ²¹/ 〈担〉 → [taŋ³⁵naŋ²¹] 〈担担〉「天秤棒を担ぐ」
 /hiaŋ⁵¹/ 〈兄〉 + /tie⁴²/ 〈弟〉 → [hiaŋ³⁵nie⁴²] 〈兄弟〉「兄弟」
 /nieŋ⁴⁴/ 〈年〉 + /thau⁴⁴/ 〈头〉 → [nieŋ⁴⁴nau⁴⁴] 〈年头〉「年の初め」
 /kieŋ⁵¹/ 〈肩〉 + /thau⁴⁴/ 〈头〉 → [kieŋ⁴⁴nau⁴⁴] 〈肩头〉「肩」
 /yoŋ⁴⁴/ 〈杨〉 + /tho⁴⁴/ 〈桃〉 → [joŋ⁴⁴no⁴⁴] 〈杨桃〉「スターフルーツ」

③末子音が声門閉鎖音の音節に後続する場合、/t/、/t^h/はそのまま、同化しない。

/thie²¹/ 〈鉄〉 + /tuɔ⁴²/ 〈路〉 → [t^hie²¹tuɔ⁴²] 〈铁路〉「鉄道」
 /ho⁴⁴/ 〈学〉 + /toŋ⁴⁴/ 〈堂〉 → [hou⁴⁴touŋ⁴⁴] 〈学堂〉「学校」
 /o²¹/ 〈熨〉 + /tau⁴³/ 〈斗〉 → [u²¹tau⁴³] 〈熨斗〉「アイロン」
 /thie²¹/ 〈鉄〉 + /thui⁴⁴/ 〈锤〉 → [t^hie²¹t^hui⁴⁴] 〈铁锤〉「金槌」
 /ni²¹/ 〈日〉 + /thau⁴⁴/ 〈头〉 → [ni²¹t^hau⁴⁴] 〈日头〉「太陽」
 /ko²¹/ 〈骨〉 + /thau⁴⁴/ 〈头〉 → [kou²¹t^hau⁴⁴] 〈骨头〉「骨」

以上のことを整理すると、以下のようなになる。



(3) /ts/、/ts^h/:

①開音節に後続する場合、/ts/、/ts^h/は無気音と有気音の区別がなくなる。そして音声的に有声音の[ʒ]として実現する。[β]と同じく、[ʒ]は音声的に発生するものである。ただし、発生した[ʒ]は、舌尖と歯茎との摩擦が弱く、また接触時間も短い。

/tiou⁴²/ 〈调〉 + /tʂa⁵¹/ 〈查〉 → [tiou⁴²tʂa⁵¹] 〈调查〉「調査する」
 /te⁴²/ 〈地〉 + /tʂuɔ⁴³/ 〈主〉 → [te⁴²tʂuɔ⁴³] 〈地主〉「地主」
 /lie⁴²/ 〈荔〉 + /tʂie⁵¹/ 〈枝〉 → [lie⁴²tʂie⁵¹] 〈荔枝〉「ライチ」
 /pau⁵¹/ 〈包〉 + /tʂai²¹/ 〈菜〉 → [pau⁵¹tʂai²¹] 〈包菜〉「キャベツ」
 /kha⁵¹/ 〈骹〉 + /tʂhia⁵¹/ 〈车〉 → [kha⁵¹tʂhia⁵¹] 〈骹车〉「自転車」
 /khi⁴³/ 〈起〉 + /tʂuo²¹/ 〈厝〉 → [khi⁴³tʂuo²¹] 〈起厝〉「家を建てる」

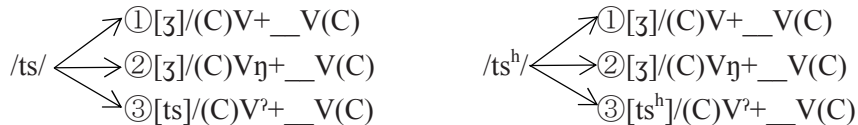
②末子音が鼻音の音節に後続する場合、/ts/、/ts^h/もやはり音声的に有声音 [ʒ]として実現する。冯爱珍(1993)の記述では、/ts/、/ts^h/が[n]又は[ʒ]に交替すると示されている。海口鎮福清方言では、[n]に交替する現象が見当たらなかった⁷。

/tsuəŋ⁴⁴/ 〈泉〉 + /tsui⁴³/ 〈水〉 → [tsuəŋ⁴⁴ʒui⁴³] 〈泉水〉「泉」
 /kiŋ⁵¹/ 〈金〉 + /tseŋ⁵¹/ 〈针〉 → [kiŋ⁴⁴ʒeŋ⁵¹] 〈金针〉「エゾキスゲ」
 /køŋ⁵¹/ 〈工〉 + /tso²¹/ 〈作〉 → [køŋ³⁵ʒo²¹] 〈工作〉「仕事」
 /kiŋ⁴³/ 〈警〉 + /tsha²¹/ 〈察〉 → [kiŋ⁵¹ʒa²¹] 〈警察〉「警察」
 /kuəŋ⁴³/ 〈卷〉 + /tshyo²¹/ 〈尺〉 → [kuəŋ³⁵ʒyo²¹] 〈卷尺〉「巻き尺」
 /khyŋ⁴⁴/ 〈芹〉 + /tshai²¹/ 〈菜〉 → [k^hyŋ²¹ʒai²¹] 〈芹菜〉「セロリ」

③末子音が声門閉鎖音の音節に後続する場合、/ts/、/ts^h/はそのままで、同化しない。

/mø⁴⁴/ 〈目〉 + /tsiu⁵¹/ 〈珠〉 → [mei⁴⁴teiu⁵¹] 〈目珠〉「目」
 /thø⁴⁴/ 〈读〉 + /tsy⁴²/ 〈书〉 → [t^høy⁴⁴tey⁴²] 〈读书〉「読書する」
 /la⁴⁴/ 〈辣〉 + /tsiu⁵¹/ 〈椒〉 → [la⁴⁴teiu⁵¹] 〈辣椒〉「唐辛子」
 /pe²¹/ 〈笔〉 + /tshœ²¹/ 〈擦〉 → [pi⁴⁴ts^hœ²¹] 〈笔擦〉「消しゴム」
 /thie²¹/ 〈铁〉 + /tshian⁴³/ 〈铲〉 → [t^hie⁴⁴ts^hian⁴³] 〈铁铲〉「スコップ」
 /ho²¹/ 〈福〉 + /tshian⁵¹/ 〈清〉 → [hu⁴⁴ts^hian⁵¹] 〈福清〉「地名」

以上のことを整理すると、以下ようになる。



(4)/s/:

①融城鎮福清方言では、音素/s/は音声的に歯間音[θ]として実現する。海口鎮においても同様である。開音節に後続する場合、/s/は有声音化し、音声的に[ð]又は[l]として実現する。冯爱珍(1993)では、/s/が開音節に後続する際に[ʒ]又は[l]になるとしている。しかし、海口鎮福清方言では、/s/が[ʒ]に

⁷ 冯爱珍(1993)では、/ts/、/tsh/が[n]に交替する例として〈中秋〉[tuŋ⁵⁵niu⁵³](p30)を挙げている。しかし、海口鎮では[tŋ⁴⁴ʒiu⁵¹]と発音される。

なる現象が見当たらなかった⁸。まず、有声音[ð]として実現される語彙例を提示する。この時の[ð]は、舌先が歯間に接触する時間が短く、摩擦も弱い⁹。

/tsui⁴³/〈水〉 + /sien⁵¹/〈仙〉 → [tsui²¹ðien⁵¹] 〈水仙〉「水仙」
 /hau⁴²/〈后〉 + /san⁵¹/〈生〉 → [hau⁴⁴ðan⁵¹] 〈后生〉「若い」
 /hua⁵¹/〈花〉 + /sen⁵¹/〈生〉 → [hua⁴⁴ðen⁵¹] 〈花生〉「落花生」
 /ho⁴³/〈好〉 + /sia⁵¹/〈食〉 → [ho²¹ðia⁵¹] 〈好食〉「おいしい」
 /kho⁴³/〈可〉 + /se²¹/〈惜〉 → [k^ho³⁵ðei²¹] 〈可惜〉「もったいない」
 /y⁴³/〈雨〉 + /san⁴³/〈傘〉 → [y²¹ðan⁴³] 〈雨傘〉「雨傘」

/s/が[l]になる語彙例は二例しかない。それぞれ、〈鎖匙〉「鍵」と〈喙舌〉「舌」である。いずれも高母音/-ie/となっており、そのことが影響している可能性も考えられる。ただし、ほかに〈匙〉〈舌〉以外に/sie/と発音される語彙が見つかっていないので、現段階では、確証することができない。また、その二例については、[ð]と発音することもできる。

/tshue²¹/〈喙〉 + /sie⁴⁴/〈舌〉 → [t^hue⁴⁴lie⁴⁴] 〈喙舌¹⁰〉「舌」
 /so⁴³/〈鎖〉 + /sie⁴⁴/〈匙〉 → [θo²¹lie³⁵] 〈鎖匙¹¹〉「鍵」

②末子音が鼻音の音節に後続する場合、/s/は音声的に有声音[ð]又は[n]として実現する。しかし[n]として実現する例としては〈怀是〉「ではない」だけである。

/pien⁴³/〈扁〉 + /si⁴⁴/〈食〉 → [pien²¹ði⁴⁴] 〈扁食〉「ワンタン風の食べ物」
 /puoŋ⁴³/〈本〉 + /so⁴²/〈事〉 → [puoŋ⁴⁴ðoŋ⁴²] 〈本事〉「能力」
 /han⁴²/〈汗〉 + /san⁵¹/〈衫〉 → [han⁴⁴ðan⁵¹] 〈汗衫〉「Tシャツ」
 /hun⁵¹/〈风〉 + /sien²¹/〈扇〉 → [hun³⁵ðien²¹] 〈风扇〉「扇風機」
 /huan⁵¹/〈番〉 + /sy⁴⁴/〈薯〉 → [huan⁴⁴ðy⁴⁴] 〈番薯〉「サツマイモ」
 {N} 〈怀〉 + /se⁴²/〈是〉 → [n⁴⁴nei⁴²] 〈怀是¹²〉「ではない」

⁸ 冯爱珍(1993)では、水蛇 tsui²¹zia⁵⁵、处暑 ts^hy⁵¹zy³³、猪屎 ty⁵⁵lai⁵¹、做细 tso⁵¹le²¹等が取り上げられている(pp.29-30)。しかしこれらの語彙は海口鎮ではそれぞれ、[tsui²¹ðia⁴⁴]〈水蛇〉、[ts^hy⁴⁴ðy⁴³]〈处暑〉、[ty⁴⁴ðai⁴³]〈猪屎〉、[tso⁵¹ðe²¹]〈做细〉と発音される。海口鎮の福清方言の声調交替を扱ったものには林文芳(2008)がある。子音については論じていないが、しかし、その語彙例(音声表記で示されている)を観察しても、/s/が[ʒ]になるデータがなかった。

⁹ 林文芳(2008)では、そのまま[θ]と表記している。

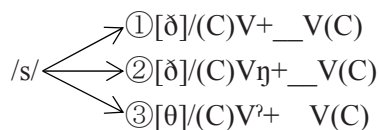
¹⁰ [t^hye⁴⁴lie⁴⁴]とも発音する。

¹¹ 林文芳(2008)では単音〈匙〉の発音を/lie⁴⁴/としている。これは間違いである。

③末子音が声門閉鎖音の音節に後続する場合、/s/はそのままで、同化しない。

/po²¹/ 〈腹〉 + /sai⁴⁴/ 〈脐〉 → [pu⁴⁴θai⁴⁴] 〈腹脐〉「臍」
 /tsie²¹/ 〈节〉 + /seŋ⁴³/ 〈省〉 → [tseie⁴⁴θeiŋ⁴³] 〈节省〉「節約する」
 /tshɛ²¹/ 〈厕〉 + /su⁴³/ 〈所〉 → [ts^hei⁴⁴θu⁴³] 〈厕所〉「トイレ」
 /khø²¹/ 〈乞〉 + /sia⁵¹/ 〈食〉 → [k^hy⁴⁴θia⁵¹] 〈乞食〉「乞食」
 /ho⁴⁴/ 〈学〉 + /seŋ⁵¹/ 〈生〉 → [hou⁴⁴θeiŋ⁵¹] 〈学生〉「学生」
 /ho²¹/ 〈复〉 + /si⁴⁴/ 〈习〉 → [hu⁴⁴θi⁴⁴] 〈复习〉「復習する」

以上のことを整理すると、以下ようになる。なお、/s/が[l]や[n]に交替するのは限られたものである。更なる検証が必要であり、この図式には反映させない。



(5)/k/, /k^h/, /h/, /Ø/:

①開音節に後続する場合、/k/, /k^h/, /h/は脱落する。頭子音が/Ø/の場合はそのままである。

/pɛ⁴⁴/ 〈排〉 + /kɔ²¹/ 〈骨〉 → [pɛ²¹ɔ²¹] 〈排骨〉「スペアリブ」
 /kie⁵¹/ 〈鸡〉 + /kœ²¹/ 〈角〉 → [kie³⁵œ²¹] 〈鸡角〉「雄鶏」
 /iou²¹/ 〈要〉 + /kiŋ⁴³/ 〈紧〉 → [ju⁴⁴jiŋ⁴³] 〈要紧〉「重要」
 /thau⁵¹/ 〈偷〉 + /khaŋ²¹/ 〈看〉 → [t^hau³⁵aŋ²¹] 〈偷看〉「覗き見る」
 /thau⁵¹/ 〈偷〉 + /khia²¹/ 〈口〉 → [thau³⁵ja²¹] 〈偷口〉「盗撮する」
 /kho²¹/ 〈裤〉 + /kha⁵¹/ 〈髁〉 → [k^hu⁴⁴a⁵¹] 〈裤髁〉「ズボンの裾」
 /mɔ⁴⁴/ 〈毛〉 + /hɛ⁴²/ 〈蟹〉 → [mɔ⁴⁴ɛ⁴²] 〈毛蟹〉「毛蟹」
 /tshau⁴³/ 〈草〉 + /ha⁴⁴/ 〈虾〉 → [ts^hau²¹a³⁵] 〈草虾〉「川えび」
 /siu⁵¹/ 〈烧〉 + /hue⁴³/ 〈火〉 → [θiu⁴⁴wei⁴³] 〈烧火〉「火を起こす」
 /tshau²¹/ 〈臭〉 + /iu⁴⁴/ 〈油〉 → [ts^hau⁴⁴ju⁴⁴] 〈臭油〉「軽油」
 /tshiou²¹/ 〈笑〉 + /ua⁴²/ 〈话〉 → [t^hiu⁴⁴wa⁴²] 〈笑话〉「笑い話」

¹² [n⁴⁴ðei⁴²]とも発音する。後続する頭子音が/s/の音節が全て[n]に交替するわけではない。例えば、[n⁴⁴ðɛ⁴³] 〈怀洗〉「洗わない」は[n⁴⁴ne⁴³]にはならない。

/khe²¹/ 〈汽〉 + /iu⁴⁴/ 〈油〉 → [k^hi⁴⁴ju⁴⁴] 〈汽油〉 「ガソリン」

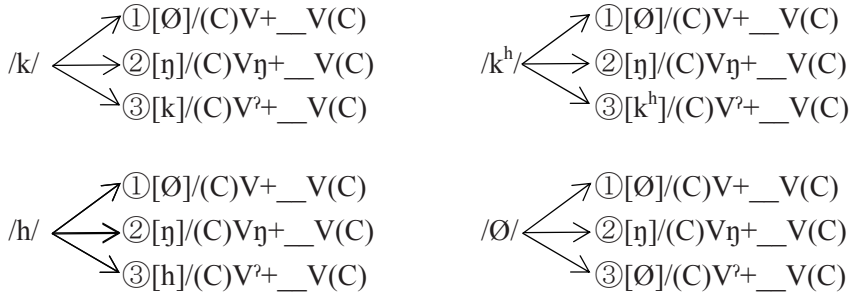
②末子音が鼻音の音節に後続する場合、/k/、/k^h/、/h/は音声的に鼻音[ŋ]として実現する。/Ø/のものには、鼻音[ŋ]が挿入される。

/thiaŋ⁵¹/ 〈听〉 + /kien²¹/ 〈见〉 → [t^hiaŋ³⁵ŋien²¹] 〈听见〉 「聞こえる」
 /thoŋ⁴⁴/ 〈糖〉 + /kiaŋ⁴³/ 〈团〉 → [t^houŋ⁴⁴ŋiaŋ⁴³] 〈糖团〉 「キャンデー」
 /kiŋ⁵¹/ 〈金〉 + /kua⁵¹/ 〈瓜〉 → [kiŋ⁴⁴ŋua⁵¹] 〈金瓜〉 「かぼちゃ」
 /tien⁵¹/ 〈癡〉 + /kheŋ⁴³/ 〈犬〉 → [tien⁴⁴ŋeŋ⁴³] 〈癡犬〉 「狂犬」
 /nøŋ⁴⁴/ 〈依〉 + /kha²¹/ 〈客〉 → [nøŋ²¹ŋa²¹] 〈依客〉 「客」
 /tseŋ²¹/ 〈进〉 + /khau⁴³/ 〈口〉 → [teiŋ⁴⁴ŋau⁴³] 〈进口〉 「輸入する」
 /mien⁴⁴/ 〈棉〉 + /hua⁵¹/ 〈花〉 → [mien⁴⁴ŋua⁵¹] 〈棉花〉 「綿花」
 /muoŋ⁴⁴/ 〈门〉 + /ho⁴²/ 〈户〉 → [muoŋ⁴⁴ŋou⁴²] 〈门户〉 「戸」
 /huan⁵¹/ 〈番〉 + /hue⁴³/ 〈火〉 → [huan⁴⁴ŋuei⁴³] 〈番火〉 「マッチ」
 /siaŋ⁵¹/ 〈声〉 + /iŋ⁵¹/ 〈音〉 → [θiaŋ⁴⁴ŋiŋ⁵¹] 〈声音〉 「声」
 /koŋ⁴³/ 〈讲〉 + /ua⁴²/ 〈话〉 → [kouŋ³⁵ŋua⁴²] 〈讲话〉 「話をする」
 /uaŋ⁵¹/ 〈万〉 + /e²¹/ 〈一〉 → [waŋ²¹ŋei²¹] 〈万一〉 「万が一」

③末子音が声門閉鎖音の音節に後続する場合、/k/、/k^h/、/h/、/Ø/はそのまま、同化しない。

/mu⁴⁴/ 〈木〉 + /kua⁵¹/ 〈瓜〉 → [mu⁴⁴kua⁵¹] 〈木瓜〉 「パパイヤ」
 /kha²¹/ 〈拾〉 + /kiaŋ⁴³/ 〈团〉 → [k^ha²⁴⁴kiaŋ⁴³] 〈拾团〉 「助産する」
 /khe²¹/ 〈客〉 + /khe²¹/ 〈气〉 → [k^hei⁴⁴k^hei²¹] 〈客气〉 「遠慮する」
 /tsho²¹/ 〈出〉 + /khau⁴³/ 〈口〉 → [ts^hu⁴⁴k^hau⁴³] 〈出口〉 「輸出する」
 /a²¹/ 〈鸭〉 + /kha⁵¹/ 〈骸〉 → [a⁴⁴k^ha⁵¹] 〈鸭骸〉 「アヒルの足」
 /kie²¹/ 〈口〉 + /huo²¹/ 〈货〉 → [kie⁴⁴huo²¹] 〈口货〉 「商品を仕入れる」
 /kie²¹/ 〈结〉 + /huoŋ⁵¹/ 〈婚〉 → [kie⁴⁴huoŋ⁵¹] 〈结婚〉 「結婚する」
 /kø²¹/ 〈菊〉 + /hua⁵¹/ 〈花〉 → [ky⁴⁴hua⁵¹] 〈菊花〉 「菊の花」
 /pe²¹/ 〈笔〉 + /ua⁵¹/ 〈画〉 → [pi⁴⁴wa⁵¹] 〈笔画〉 「画数」
 /pe⁴⁴/ 〈拔〉 + /o⁴⁴/ 〈河〉 → [pei⁴⁴o⁴⁴] 〈拔河〉 「綱引き」
 /tse²¹/ 〈集〉 + /iu⁴⁴/ 〈邮〉 → [tei⁴⁴ju⁴⁴] 〈集邮〉 「切手を集める」

以上のことを整理すると、以下のようになる。

(6) /l/:

①開音節に後続する場合、/l/はそのままで、同化しない。

$/tsui^{43}/$ 〈水〉 + $/l\epsilon^{44}/$ 〈泥〉 → $[tsui^{21}l\epsilon^{35}]$ 〈水泥〉「セメント」

$/ke^{21}/$ 〈记〉 + $/lu\sigma^{51}/$ 〈录〉 → $[ki^{44}lu\sigma^{51}]$ 〈记录〉「記録」

$/hu^{44}/$ 〈狐〉 + $/li^{44}/$ 〈狸〉 → $[hu^{44}li^{44}]$ 〈狐狸〉「狐」

②末子音が鼻音の音節に後続する場合、/l/は鼻音[n]として実現する。

$/te\eta^{51}/$ 〈登〉 + $/lu\sigma^{51}/$ 〈录〉 → $[te\eta^{44}nu\sigma^{51}]$ 〈登录〉「登録する」

$/nie\eta^{44}/$ 〈年〉 + $/li\eta^{44}/$ 〈龄〉 → $[nie\eta^{44}ni\eta^{44}]$ 〈年齢〉「年齢」

$/se\eta^{43}/$ 〈瘡〉 + $/ly^{\eta44}/$ 〈肉〉 → $[\theta e\eta^{21}ny^{\eta44}]$ 〈瘡肉〉「肉の赤い部分」

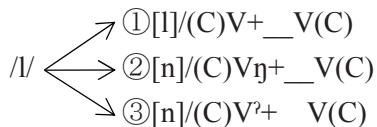
③末子音が声門閉鎖音の音節に後続する場合、後述するように、逆行同化が発生する。そのことによって、/l/が/-ŋ/に交替する。鼻音/-ŋ/に後続するため、/l/は音声的に[n]として実現される。

$/tu^{\eta44}/$ 〈独〉 + $/li^{\eta44}/$ 〈立〉 → $[tu\eta^{44}ni^{\eta44}]$ 〈独立〉「独立する」

$/se^{\eta44}/$ 〈十〉 + $/le^{42}/$ 〈二〉 → $[\theta e\eta^{44}nei^{42}]$ 〈十二〉「十二」

$/hua^{\eta21}/$ 〈法〉 + $/ly^{\eta44}/$ 〈律〉 → $[huan^{\eta44}ny^{\eta44}]$ 〈法律〉「法律」

以上のことを整理すると、以下のようなになる。

(7) /m/、/n/、/ŋ/:

①開音節に後続する場合、/m/、/n/、/ŋ/はそのままで、同化しない。

/mi⁴⁴/ 〈眉〉 + /mɔ⁴⁴/ 〈毛〉 → [mi⁴⁴mɔ⁴⁴] 〈眉毛〉「眉毛」
 /mɛ⁴³/ 〈买〉 + /mɛ⁴²/ 〈卖〉 → [mɛ³⁵mɛ⁴²] 〈买卖〉「商売」
 /tua⁴²/ 〈大〉 + /ma⁵¹/ 〈麦〉 → [tua⁴⁴ma⁵¹] 〈大麦〉「大麦」
 /tua⁴²/ 〈大〉 + /nɔ⁴⁴/ 〈脑〉 → [tua⁴⁴nɔ⁴⁴] 〈大脑〉「大脑」
 /tsɔ²¹/ 〈做〉 + /nieŋ⁴⁴/ 〈年〉 → [tsɔ⁴⁴nieŋ⁴⁴] 〈做年〉「正月を過ごす」
 /au⁴²/ 〈后〉 + /ni⁴⁴/ 〈日〉 → [au⁴⁴ni⁴⁴] 〈后日〉「あさって」
 /thau⁴⁴/ 〈头〉 + /ŋia⁵¹/ 〈额〉 → [t^hau⁴⁴ŋia⁵¹] 〈头额〉「額」
 /tshɔ⁴³/ 〈草〉 + /ŋy⁴⁴/ 〈鱼〉 → [tshɔ^h21ŋy³⁵] 〈草鱼〉「ソウギョ」
 /ŋy⁴³/ 〈语〉 + /ŋyɔŋ⁴⁴/ 〈言〉 → [ŋy²¹ŋyɔŋ³⁵] 〈语言〉「言語」

②末子音が鼻音の音節に後続する場合でも、/m/、/n/、/ŋ/はそのまま、同化しない。

/kyɔŋ⁵¹/ 〈姜〉 + /mɔ⁴³/ 〈母〉 → [kyɔŋ⁴⁴mɔ⁴³] 〈姜母〉「生姜」
 /poŋ²¹/ 〈放〉 + /maŋ⁴⁴/ 〈暝〉 → [puŋ⁴⁴maŋ⁴⁴] 〈放暝〉「放課する」
 /sɔŋ⁵¹/ 〈双〉 + /ma²¹/ 〈骂〉 → [θɔŋ³⁵ma²¹] 〈双骂〉「口喧嘩する」
 /tieŋ⁴²/ 〈电〉 + /nɔ⁴³/ 〈脑〉 → [tieŋ⁴⁴nɔ⁴³] 〈电脑〉「パソコン」
 /yŋ⁴³/ 〈忍〉 + /nai⁴²/ 〈耐〉 → [yŋ³⁵nai⁴²] 〈忍耐〉「我慢する」
 /uɔŋ⁴³/ 〈往〉 + /nieŋ⁴⁴/ 〈年〉 → [wɔŋ²¹nieŋ³⁵] 〈往年〉「往年」
 /kiŋ⁵¹/ 〈金〉 + /ŋy⁴⁴/ 〈鱼〉 → [kiŋ⁴⁴ŋy⁴⁴] 〈金鱼〉「金魚」
 /tsiaŋ²¹/ 〈正〉 + /ŋuo⁴⁴/ 〈月〉 → [teiaŋ⁴⁴ŋuo⁴⁴] 〈正月〉「正月」
 /tsyɔŋ⁵¹/ 〈章〉 + /ŋy⁴⁴/ 〈鱼〉 → [tɕyɔŋ⁴⁴ŋy⁴⁴] 〈章鱼〉「蛸」

③末子音が声門閉鎖音の音節に後続する場合、逆行同化が発生する。しかし、/m/、/n/、/ŋ/はそのまま、同化しない。

/mu⁴⁴/ 〈木〉 + /mi⁴³/ 〈米〉 → [muŋ⁴⁴mi⁴³] 〈木米〉「白きくらげ」
 /tsho²¹/ 〈出〉 + /muɔŋ⁴⁴/ 〈门〉 → [tsh^huŋ⁴⁴muɔŋ⁴⁴] 〈出门〉「出かける」
 /ŋy⁴⁴/ 〈玉〉 + /mi⁴³/ 〈米〉 → [ŋyŋ⁴⁴mi⁴³] 〈玉米〉「とうもろこし」
 /tɔ⁴⁴/ 〈口〉 + /ni⁴⁴/ 〈日〉 → [tɔyŋ⁴⁴ni⁴⁴] 〈口日〉「毎日」
 /the⁴⁴/ 〈口〉 + /nio⁴²/ 〈尿〉 → [t^heiŋ⁴⁴niou⁴²] 〈口尿〉「子供に小便させる」
 /tsho²¹/ 〈出〉 + /na⁴⁴/ 〈纳〉 → [tsh^huŋ⁴⁴na⁴⁴] 〈出纳〉「出納」
 /mu⁴⁴/ 〈木〉 + /ŋe⁴²/ 〈耳〉 → [muŋ⁴⁴ŋei⁴²] 〈木耳〉「きくらげ」
 /ni⁴⁴/ 〈日〉 + /ŋy⁴³/ 〈语〉 → [niŋ⁴⁴ŋy⁴³] 〈日语〉「日本語」
 /se⁴⁴/ 〈十〉 + /ŋo⁴²/ 〈五〉 → [θeiŋ⁴⁴ŋou⁴²] 〈十五〉「十五」

以上、海口鎮福清方言の音節結合時における第二音節の頭子音の同化現象について、交替例を示しながら簡単な説明をした。同化規則をまとめると、以下のようになる。

	p p ^h	t t ^h	ts ts ^h	s	k k ^h h Ø	l	m n ŋ
母音韻尾	β	l	ʒ	ð	Ø	不変	不 変
鼻音韻尾	m	n	ʒ	ð~n	ŋ	n	
閉鎖音韻尾	不			変			

1.3 海口鎮福清方言における逆行同化

海口鎮福清方言においては、逆行同化現象も存在する。順行同化に比べて、逆行同化の現象は圧倒的に少ない。1.2 節においても、少し触れたが、福清方言の逆行同化は、第二音節の頭子音の影響を受け、第一音節の末子音 /-ʔ/ が脱落し、鼻音 [ŋ] に交替する現象である。この時交替の条件としては第二音節の頭子音は /l/¹³ と鼻音 /m、n、ŋ/ であり、第一音節の音節末が /-ʔ/ で終わるものに限られる。以下に語彙例を提示する。左側は逆行同化が起こったもので、右側に示したのは、第二音節の頭子音が /l、/m、/n、/ŋ/ 以外のもので、逆行同化が起こらない例を示す。

/a ²¹ / + /ly ⁴⁴ / → [aŋ ⁴⁴ ny ⁴⁴]	/a ²¹ / + /kian ⁴³ / → [a ⁴⁴ kian ⁴³]
〈鴨〉 〈肉〉 〈鴨肉〉 「鴨肉」	〈鴨〉 〈団〉 〈鴨団〉 「鴨」
/se ⁴⁴ / + /le ⁴² / → [θeiŋ ⁴⁴ nei ⁴²]	/se ⁴⁴ / + /pe ²¹ / → [θei ²¹ pe ²¹]
〈十〉 〈二〉 〈十二〉 「十二」	〈十〉 〈八〉 〈十八〉 「十八」
/a ²¹ / + /ma ⁴³ / → [aŋ ⁴⁴ ma ⁴³]	/a ²¹ / + /kuŋ ⁵¹ / → [a ⁴⁴ kuŋ ⁵¹]
〈阿〉 〈妈〉 〈阿妈〉 「お婆さん」	〈阿〉 〈公〉 〈阿公〉 「お爺さん」
/a ²¹ / + /mu ⁴³ / → [aŋ ⁴⁴ ma ⁴³]	/a ²¹ / + /pa ²¹ / → [a ²¹ pa ²¹]
〈阿〉 〈姆〉 〈阿姆〉 「叔母さん」	〈阿〉 〈伯〉 〈阿伯〉 「伯父さん」
/tø ⁴⁴ / + /ni ⁴⁴ / → [tøyŋ ⁴⁴ ni ⁴⁴]	/tø ⁴⁴ / + /køŋ ⁴² / → [tøy ⁴⁴ køŋ ⁴²]
〈口〉 〈日〉 〈口日〉 「毎日」	〈口〉 〈工〉 〈口工〉 「毎日」
/nia ²¹ / + /nia ²¹ / → [niaŋ ⁴⁴ nia ²¹]	
〈煨〉 〈煨〉 〈煨煨〉 「稻妻」	
/lø ⁴⁴ / + /ŋuo ⁴⁴ / → [løyŋ ⁴⁴ ŋuo ⁴⁴]	/lø ⁴⁴ / + /hø ⁴² / → [løy ⁴⁴ hø ⁴²]
〈六〉 〈月〉 〈六月〉 「六月」	〈六〉 〈号〉 〈六号〉 「六日」

¹³ 海口鎮の福清方言では、/n/と/l/が自由に交替する。したがって、以上に取り上げた/n/と/l/の語彙例はあくまでもそのように読む傾向にあることを示す。

$/ni^{44}/ + /ny^{43}/ \rightarrow [niŋ^{44}ny^{43}]$ $/ni^{44}/ + /thau^{44}/ \rightarrow [ni^{44}t^{h}au^{44}]$
 〈日〉 〈语〉 〈日语〉「日本語」 〈日〉 〈头〉 〈日头〉「太陽」

以上のことを整理すると、以下のようになる。

$$/r/ \rightarrow [ŋ] / _ + \left[\begin{array}{c} l \\ m \\ n \\ ŋ \end{array} \right] V(C)$$

2. 声調交替

2節では海口鎮福清方言の声調交替について記述する。声調交替のことを漢語方言学では“连读变调”「音節連続による声調変化」と呼んでいる。2.1節では、先行研究を紹介し、2.2節では、海口鎮福清方言の声調交替について、語彙例を提示しながら記述していく。

2.1 先行研究

冯爱珍(1993)は融城鎮福清方言の二音節と三音節の語彙について分析し、声調交替の規則をまとめている。そのとき、声調交替には、年齢による差異が存在することを指摘し、旧派¹⁴と新派に分けている。それぞれ交替規則をまとめている。更に海口鎮の声調交替については、“融城镇周围的阳下、海口、龙田等十三个乡镇的连读规律与新派相同，而与老派有所区别「融城鎮周辺の陽下、海口、龍田などの十三の郷鎮では連読規則は新派と同じく、旧派とは少し異なる(p5)」”と述べている。ただし、語彙例は提示していない。以下に、冯爱珍(1993:39)に提示した新派の声調交替規則を示す。

	阴平 53	阳平 55	阳入 25	上声 33	阴去 21	阴入 22	阳去 41
阴平 53 古平声 古入声	55			55+53	35		
阳平 55	55				21	55	
上声 33	21	21+35	21	21+53	35		
阴去 21	55			53			55

¹⁴ 旧派とは、冯氏が調査した時点で70歳以上の話者で、新派は60歳以下の話者である。

陽去 41	55		21	55
陰入 22	25			
陽入 25	25	55	21	55

林文芳(2008)は海口鎮の声調交替について記述したものである。海口鎮の声調交替について、二音節と三音節のものを取り上げて分析している。二音節のものは更に重ね型と非重ね型に分けている。林文芳(2008)がまとめた声調交替の規則は以下のようなになる(1₈は旧入声字を表している)。

後 前	陰平 [53]		陽平 [44]	上声 [32]	陰去 [11]		陽去 [42]	陰入 [2]	陽入 [5]
	1 ₁	1 ₈	2	3	5 ₅	5 ₇	6	7	8
1 ₁	44+53	44+53	44+53	44+32	24+ ¹⁵	24+11	24+42	24+2	44+5
1 ₈	55+53	44+53	44+44	44+32	11+11	11+11	44+42	11+2	44+5
2	55+53	44+53	44+44	44+32	11+11	11+11	44+42	11+2	44+5
3	11+53	11+53	11+24	11+32	24+11	24+11	24+42	24+2	11+5
5 ₅	55+53	44+53	44+44	53+32	53+11	53+11	53+42	53+2	44+5
5 ₇	55+53	44+53	44+44	53+32	53+11	53+11	53+42	53+2	44+5
6	55+53	44+53	44+44	44+32	11+11	11+11	44+42	11+2	44+5
7	5+53	4+53	4+44	5+32	5+11	5+11	5+42	5+2	4+5
8	5+53	4+53	4+44	4+32	2+11	2+11	4+42	2+2	4+5

2.2 海口鎮福清方言の声調交替

海口鎮福清方言の単音節レベルでは 51、44、43、42、21 の 5 種の声調素が認められる。連読する際に、新たに 35 調のものが現れる。またいわゆる「入声字¹⁶」は 2 種類の声調をもつ。それぞれ高く短く短い声調で発音されるものと、低い下降調で発音されるものである。先行研究では独立したものとして扱っている。しかし実際には、音節末が[-ʔ]が異なっているだけで、ピッチは陽平と陰去と同様である。したがって、本稿ではそれぞれ 44 調と 21 調に統合し、先行研究で採用されている 7 つの声調を本稿では 5 つに整理する。単音節の声調に関しては全体的に下降調のものが多く。

海口鎮福清方言の声調交替には、第二音節の声調に合わせて、第一音節

¹⁵ 原文のまま。本文では 24+11 となっている。

¹⁶ 入声字とは、古代中国語の声調(四声)のうち、音節末子音が[p]、[t]、[k]で構成され、短く詰まって発音される音節を調類としたもの。福清方言では声門閉鎖音[ʔ]として実現する。

の声調が交替するパターンと前後両音節の声調が同時に交替するパターンと二種類存在する。そのうち、前者の場合が大部分を占める。したがって、以下のデータでは第二音節の声調を中心とし、第一音節のそれぞれの声調が現れた場合に、いかなる交替を見せるのかを提示していく。

51+51→44+51:

51+51 の組み合わせにおいては、第二音節目の声調に合わせて、第一音節は高下降調 51 が高平調 44 に交替する。

/thiu ⁵¹ /→[t ^h iu ⁴⁴ te ^h ien ⁵¹]	/tseŋ ⁵¹ /→[tseŋ ⁴⁴ te ^h ia ⁵¹]
〈抽〉 〈抽签〉「くじ引きする」	〈针〉 〈针车〉「ミシン」
/kiŋ ⁵¹ /→[kiŋ ⁴⁴ ŋua ⁵¹]	/k ^h a ⁵¹ /→[k ^h a ⁴⁴ ʒia ⁵¹]
〈金〉 〈金瓜〉「かぼちゃ」	〈骰〉 〈骰车〉「自転車」
/siŋ ⁵¹ /→[θiŋ ⁴⁴ ŋaŋ ⁵¹]	/u ⁵¹ /→[u ⁴⁴ kui ⁵¹]
〈心〉 〈心肝〉「心臓」	〈乌〉 〈乌龟〉「亀」

なお、全濁声母だった旧入声字が統合され、現代福清方言では陽平 51 調として実現される。その旧入声字が第一音節に位置する場合には、上記の交替規則にも従う。林文芳(2008)では、両者を区別し、陽平調の音節は交替後 44 調になるのに対して、旧入声字は交替後 55 調になるとしている。しかし、本調査では、両者が交替後において、顕著な違いがないとみなす。以下に、語彙例を示す。

/pa ⁵¹ /→[pa ⁴⁴ ŋuo ⁵¹]	/lo ⁵¹ /→[lo ⁴⁴ βaŋ ⁵¹]
〈白〉 〈白玉〉「白い玉」	〈落〉 〈落班〉「退勤する」

44+51→44+51:

44+51 の組み合わせにおいては、第一音節がそのまま高平調 44 を保持し、結果的に交替しないこととなる。また、〈辣椒〉のように、第一音節が入声字の場合においても同様である。

/phue ⁴⁴ /→[p ^h ui ⁴⁴ u ⁵¹]	/phiu ⁴⁴ /→[p ^h iu ⁴⁴ øyŋ ⁵¹]
〈皮〉 〈皮肤〉「肌」	〈瓢〉 〈瓢羹〉「スプーン」
/mien ⁴⁴ /→[mien ⁴⁴ ŋua ⁵¹]	/maŋ ⁴⁴ /→[maŋ ⁴⁴ muo ⁵¹]
〈棉〉 〈棉花〉「綿」	〈暝〉 〈暝晡〉「夜」

/tsha⁴⁴/→[ts^ha⁴⁴lɔ⁵¹]

〈柴〉 〈柴刀〉「なた」

/la⁴⁴/→[la⁴⁴teiu⁵¹]

〈辣〉 〈辣椒〉「唐辛子」

43+51→21+51:

43+51 の組み合わせにおいては、第一音節の中下降調 43 が低下降調 21 に交替する。

/pien⁴³/→[pien²¹nan⁵¹]

〈扁〉 〈扁担〉「天秤棒」

/tu⁴³/→[tu²¹δuɔ⁵¹]

〈賭〉 〈賭輸〉「賭けをする」

/tshiu⁴³/→[tɕ^hiu²¹yŋ⁵¹]

〈手〉 〈手巾〉「タオル」

/siu⁴³/→[θiu²¹ma⁵¹]

〈小〉 〈小麦〉「小麦」

/kħɔ⁴³/→[k^hɔ²¹tey⁵¹]

〈考〉 〈考書〉「受験する」

/ħɔ⁴³/→[ħɔ²¹δia⁵¹]

〈好〉 〈好食〉「おいしい」

42+51→44+51:

42+51 の組み合わせにおいては、第二音節の声調に合わせて、第一音節は中下降調 42 が高平調 44 に交替する。

/tien⁴²/→[tien⁴⁴ŋoɲ⁵¹]

〈电〉 〈电工〉「電気工」

/tua⁴²/→[tua⁴⁴uŋ⁵¹]

〈大〉 〈大公〉「曾祖父」

/toŋ⁴²/→[tuŋ⁴⁴jɔ⁵¹]

〈炖〉 〈炖药〉「薬を煎じる」

/sɔy⁴²/→[θoy⁴⁴te^hia⁵¹]

〈坐〉 〈坐车〉「車に乗る」

/syɔŋ⁴²/→[θyɔŋ⁴⁴paŋ⁵¹]

〈上〉 〈上班〉「出勤する」

/e⁴²/→[i⁴⁴te^hiŋ⁵¹]

〈味〉 〈味精〉「味の素」

21+51→44+51:

21+51 の組み合わせにおいては、第二音節の声調に合わせて、第一音節は低下降調 21 が高平調 44 に交替する。また、〈搭車〉や〈乞食〉のように、第一音節が入声字の場合においても同様である。

/tɔ²¹/→[tɔ⁴⁴k^ha⁵¹]

〈桌〉 〈桌骸〉「机の脚」

/tshai²¹/→[ts^hai⁴⁴lɔ⁵¹]

〈菜〉 〈菜刀〉「包丁」

/ka²¹/→[ka⁴⁴tey⁵¹]

〈教〉 〈教书〉「授業をする」

/tshyɔŋ²¹/→[tɕ^hyɔŋ⁴⁴kɔ⁵¹]

〈唱〉 〈唱歌〉「歌う」

/ta²¹/→[ta⁴⁴te^hia⁵¹]

〈搭〉 〈搭車〉「乗車する」

/kħɔ²¹/→[k^hy⁴⁴θia⁵¹]

〈乞〉 〈乞食〉「乞食」

51+44→44+44:

51+44 の組み合わせにおいては、第二音節の声調に合わせて、第一音節は高下降調 51 が高平調 44 に交替する。また、〈食力〉のように、第二音節が入声字の場合においても同様である。

/lɔ ⁵¹ /→[lɔ ⁴⁴ louŋ ⁴⁴]	/sia ⁵¹ /→[θia ⁴⁴ li ^{ʔ44}]
〈落〉 〈落堂〉 「授業が終わる」	〈食〉 〈食力〉 「疲れる」
/kiŋ ⁵¹ /→[kiŋ ⁴⁴ ŋy ⁴⁴]	/kien ⁵¹ /→[kien ⁴⁴ nau ⁴⁴]
〈金〉 〈金魚〉 「金魚」	〈肩〉 〈肩头〉 「肩」
/hua ⁵¹ /→[hua ⁴⁴ βiŋ ⁴⁴]	/iŋ ⁵¹ /→[jiŋ ⁴⁴ nøyŋ ⁴⁴]
〈花〉 〈花瓶〉 「花瓶」	〈烟〉 〈烟筒〉 「煙突」

44+44→44+44:

44+44 の組み合わせにおいては、第一音節はそのまま高平調 44 を保持し、結果的に交替しないこととなる。第一音節が〈学堂〉のような入声字で始まるものに関しても交替しない。また、〈羊肉〉のように、第二音節が入声字の場合においても同様である。

/pui ⁴⁴ /→[pui ⁴⁴ ly ^{ʔ44}]	/phue ⁴⁴ /→[p ^h uei ⁴⁴ ɛ ⁴⁴]
〈肥〉 〈肥肉〉 「脂身」	〈皮〉 〈皮鞋〉 「革靴」
/ŋy ⁴⁴ /→[ŋy ⁴⁴ wəŋ ⁴⁴]	/nieŋ ⁴⁴ /→[nieŋ ⁴⁴ niŋ ⁴⁴]
〈魚〉 〈魚丸〉 「魚肉で作った団子」	〈年〉 〈年齢〉 「年齢」
/ho ^{ʔ44} /→[hou ^{ʔ44} touŋ ⁴⁴]	/yɔŋ ⁴⁴ /→[jɔŋ ⁴⁴ ny ^{ʔ44}]
〈学〉 〈学堂〉 「学校」	〈羊〉 〈羊肉〉 「羊肉」

43+44→21+35:

43+44 の組み合わせは、両音節の声調が交替するパターンである。第一音節は中下降調 43 が低下降調 21 に交替する。そして第二音節は高平調 44 から新たな声調 35 に交替している。福清方言では、これが唯一、第二音節の声調が交替するパターンである。ただし、〈老实〉や〈瘦肉〉のように、第二音節が入声字の場合においては、第一音節は低下降調 21 に交替するが、第二音節の声調は交替しない。以下、両音節を示す。

/puɔŋ ⁴³ /+/tsien ⁴⁴ /→[puɔŋ ²¹ ziɛŋ ³⁵]	/lan ⁴³ /+/khœ ⁴⁴ /→[lan ²¹ k ^h œ ³⁵]
〈本〉 〈钱〉 〈本钱〉 「元金」	〈澜〉 〈□〉 〈澜□〉 「痰」

/tsui ⁴³ /+/lɛ ⁴⁴ /→[tsui ²¹ lɛ ³⁵]	/tshau ⁴³ /+/a ⁴⁴ /→[ts ^h au ²¹ a ³⁵]
〈水〉 〈泥〉 〈水泥〉「セメント」	〈草〉 〈虾〉 〈草虾〉「川えび」
/lɔ ⁴³ /+/si ⁴⁴ /→[lɔ ²¹ θi ⁴⁴]	/seŋ ⁴³ /+/ly ⁴⁴ /→[θeŋ ²¹ ly ⁴⁴]
〈老〉 〈实〉 〈老实〉「おとなしい」	〈瘦〉 〈肉〉 〈瘦肉〉「肉の赤身」

42+44→44+44:

42+44 の組み合わせにおいては、第二音節の声調に合わせて、第一音節は中下降調 42 が高平調 44 に交替する。また 〈旧历〉や 〈闹热〉のように、第二音節が入声字の場合においても同様の結果を得た。

/paŋ ⁴² /→[paŋ ⁴⁴ ŋa ⁴³]	/tua ⁴² /→[tua ⁴⁴ nøyŋ ⁴⁴]
〈病〉 〈病哑〉「口がきけない人」	〈大〉 〈大依〉「大人」
/tshyɔŋ ⁴² /→[t ^h ɔŋ ⁴⁴ ŋi ⁴⁴]	/syɔŋ ⁴² /→[θyɔŋ ⁴⁴ touŋ ⁴⁴]
〈象〉 〈象棋〉「将棋」	〈上〉 〈上堂〉「授業に出る」
/kɔ ⁴² /→[ku ⁴⁴ lei ⁴⁴]	/lau ⁴² /→[lau ⁴⁴ ie ⁴⁴]
〈旧〉 〈旧历〉「旧暦」	〈闹〉 〈闹热〉「にぎやか」

21+44→44+44:

21+44 の組み合わせにおいては、第二音節の声調に合わせて、第一音節は低下降調 21 が高平調 44 に交替する。第一音節が 〈铁锤〉、〈集邮〉や 〈骨头〉のような入声字でも高平調 44 に交替する。また、〈喙舌〉のように、第二音節が入声字の場合においても同様の結果を得た。

/poŋ ²¹ /→[puŋ ⁴⁴ man ⁴⁴]	/tsyɔ ²¹ /→[tɛyɔ ⁴⁴ tɛieŋ ⁴⁴]
〈放〉 〈放暝〉「放課する」	〈借〉 〈借钱〉「借金する」
/thie ²¹ /→[t ^h ie ⁴⁴ t ^h ui ⁴⁴]	/tsei ²¹ /→[tɛi ⁴⁴ ju ⁴⁴]
〈铁〉 〈铁锤〉「金槌」	〈集〉 〈集邮〉「切手収集」
/kɔ ²¹ /→[kou ⁴⁴ t ^h au ⁴⁴]	/tshue ²¹ /→[t ^h ui ⁴⁴ lie ⁴⁴]
〈骨〉 〈骨头〉「骨」	〈喙〉 〈喙舌〉「舌」

51+43→44+43:

51+43 の組み合わせにおいては、冯(1993)では、両音節ともに交替し、44+53 のように実現するとしている。例として 〈山顶〉を挙げている。海口鎮福清方言を扱った林(2008)においても同様だった。語彙例として 〈番火〉と 〈清楚〉を取り上げている。しかし、筆者の調査では、異なる結果となっている。海口鎮福清方言における 51+43 の組み合わせにおいては、第一

音節は高下降調 51 が高平調 44 に交替する。第二音節の声調は交替することはない。

/tin ⁵¹ /→[tin ⁴⁴ ŋian ⁴³]	/tshia ⁵¹ /→[tɕ ^h ia ⁴⁴ liɛŋ ⁴³]
〈釘〉 〈釘団〉「釘」	〈车〉 〈车碾〉「車輪」
/tshaj ⁵¹ /→[ts ^h aj ⁴⁴ ŋuo ⁴³]	/saj ⁵¹ /→[θaj ⁴⁴ niŋ ⁴³]
〈青〉 〈青果〉「果物」	〈山〉 〈山顶〉「山頂」
/huan ⁵¹ /→[huan ⁴⁴ ue ⁴³]	/tshin ⁵¹ /→[tɕ ^h iŋ ⁴⁴ ʒu ⁴³]
〈番〉 〈番火〉「マッチ」	〈清〉 〈清楚〉「はっきりする」

44+43→44+43:

44+43 の組み合わせにおいては、第一音節はそのまま高平調 44 を保持し、結果的に交替しないこととなる。また、〈目滓〉のように、第一音節が入声字の場合においても同様である。

/pa ⁴⁴ /→[pa ⁴⁴ k ^h i ⁴³]	/thoŋ ⁴⁴ /→[t ^h ouŋ ⁴⁴ ŋian ⁴³]
〈爬〉 〈爬起〉「起き上がる」	〈糖〉 〈糖団〉「飴」
/la ⁴⁴ /→[la ⁴⁴ niou ⁴³]	/siaŋ ⁴⁴ /→[θiaŋ ⁴⁴ nɛ ⁴³]
〈拉〉 〈拉尿〉「小便する」	〈城〉 〈城底〉「地名」
/kau ⁴⁴ /→[kau ⁴⁴ jan ⁴³]	/me ⁴⁴ /→[mei ⁴⁴ tsai ⁴³]
〈猴〉 〈猴団〉「サル」	〈目〉 〈目滓〉「涙」

43+43→21+43:

43+43 の組み合わせについて、冯(1993)の記述では、第一音節と第二音節の声調がともに交替し、21+53 として実現するとしている。一方の林(2008)では、第一音節のみが交替するという結果であった。筆者の調査でも、林(2008)と同様な結果であった。つまり、第一音節は中下降調 43 が低下降調 21 に交替する。しかし、第二音節の声調は交替しないという結果となった。

/mi ⁴³ /→[mi ²¹ uŋ ⁴³]	/tsui ⁴³ /→[tsui ²¹ løyŋ ⁴³]
〈米〉 〈米粉〉「ビーフン」	〈水〉 〈水桶〉「バケツ」
/lɔ ⁴³ /→[lɔ ²¹ tɕ ^h y ⁴³]	/sɛ ⁴³ /→[θɛ ²¹ k ^h i ⁴³]
〈老〉 〈老鼠〉「鼠」	〈洗〉 〈洗齿〉「歯を磨く」
/y ⁴³ /→[y ²¹ ɔaŋ ⁴³]	/ie ⁴³ /→[jɛ ²¹ ian ⁴³]
〈雨〉 〈雨伞〉「雨傘」	〈椅〉 〈椅団〉「いす」

42+43→44+43:

42+43 の組み合わせについては、冯(1993)では、陽去が陰平(41→53)に交替するとしている。一方の林(2008)では、第一音節は第二音節の声調に合わせて、高平調の 44 調に交替するとしている。筆者の調査においても、林(2008)と同様の結果が得られた。

/pa ⁴² /→[pa ⁴⁴ ne ⁴³]	/paŋ ⁴² /→[paŋ ⁴⁴ ŋian ⁴³]
〈爸〉 〈爸妮〉「両親」	〈病〉 〈病団〉「つわり」
/puoŋ ⁴² /→[puoŋ ⁴⁴ t ^h oŋ ⁴³]	/te ⁴² /→[ti ⁴⁴ t ^h aŋ ⁴³]
〈飯〉 〈飯桶〉「能無し」	〈地〉 〈地毯〉「絨毯」
/tiɛŋ ⁴² /→[tiɛŋ ⁴⁴ no ⁴³]	/ŋe ⁴² /→[ŋi ⁴⁴ ian ⁴³]
〈電〉 〈电脑〉「パソコン」	〈耳〉 〈耳団〉「耳」

21+43→44+43:

21+43 の組み合わせについては、冯(1993)では、第一音節の声調は陰去から陰平(21→53)へ交替するとしている。一方の林(2008)では、第一音節は第二音節の声調に合わせて、高平調の 44 調に交替するとしている。筆者の調査においても、林(2008)と同様の結果が得られた。また〈铁铲〉や〈熨斗〉のように、第一音節が入声字の場合においても同様な結果であった。

/thiou ²¹ /→[t ^h iu ⁴⁴ u ⁴³]	/lo ²¹ /→[lu ⁴⁴ ʒui ⁴³]
〈跳〉 〈跳舞〉「ダンスする」	〈露〉 〈露水〉「露」
/to ²¹ /→[to ⁴⁴ ŋian ⁴³]	/kuo ²¹ /→[kuo ⁴⁴ tsui ⁴³]
〈桌〉 〈桌団〉「小さい机」	〈过〉 〈过水〉「ゆすぐ」
/thie ²¹ /→[t ^h ie ⁴⁴ te ^h ian ⁴³]	/o ²¹ /→[u ⁴⁴ tau ⁴³]
〈铁〉 〈铁铲〉「シャベル」	〈熨〉 〈熨斗〉「アイロン」

51+42→35+42 or 44+42:

51+42 の組み合わせにおいては、第一音節は第二音節の声調に合わせて、高下降調 51 が交替し、新たな声調 35 調が発生する。第一音節が旧入声字〈绿豆〉の場合においては、51 調が 44 調に交替する。

/teŋ ⁵¹ /→[teiŋ ³⁵ p ^h au ⁴²]	/thian ⁵¹ /→[t ^h ian ³⁵ wa ⁴²]
〈灯〉 〈灯泡〉「電球」	〈听〉 〈听话〉「話を聞く」
/tshan ⁵¹ /→[ts ^h aŋ ³⁵ ŋouŋ ⁴²]	/sin ⁵¹ /→[θin ³⁵ ʒoŋ ⁴²]
〈生〉 〈生分〉「人見知り」	〈心〉 〈心脏〉「心臓」

/hiaŋ⁵¹/→[hiaŋ³⁵nie⁴²]
 〈兄〉 〈兄弟〉「兄弟」

/luo⁵¹/→[luo⁴⁴lau⁴²]
 〈绿〉 〈绿豆〉「绿豆」

44+42→44+42:

44+42 の組み合わせにおいては、第一音節は高平調 44 を保持し、結果的に交替しないこととなっている。また、〈木耳〉や〈读书〉のように、第一音節が入声字の場合においても同様の結果となる。

/muoŋ⁴⁴/→[muoŋ⁴⁴ŋou⁴²]
 〈门〉 〈门户〉「戸」
 /ŋa⁴⁴/→[ŋa⁴⁴te^hieŋ⁴²]
 〈牙〉 〈牙签〉「爪楊枝」
 /mu⁴⁴/→[muŋ⁴⁴ŋei⁴²]
 〈木〉 〈木耳〉「きくらげ」

/tu⁴⁴/→[tu⁴⁴le⁴²]
 〈徒〉 〈徒弟〉「弟子」
 /uoŋ⁴⁴/→[woŋ⁴⁴nau⁴²]
 〈黄〉 〈黄豆〉「大豆」
 /t^ho⁴⁴/→[t^hoŋ⁴⁴tey⁴²]
 〈读〉 〈读书〉「読書」

43+42→35+42:

43+42 の組み合わせにおいては、第一音節は交替し、新たな声調 35 調が発生する。

/po⁴³/→[po³⁵hou⁴²]
 〈保〉 〈保护〉「守る」
 /tsa⁴³/→[tsa³⁵βuoŋ⁴²]
 〈炒〉 〈炒饭〉「チャーハン」
 /koŋ⁴³/→[koŋ³⁵ŋua⁴²]
 〈讲〉 〈讲话〉「話す」

/me⁴³/→[me³⁵me⁴²]
 〈买〉 〈买卖〉「商売」
 /sia⁴³/→[θia³⁵tsei⁴²]
 〈写〉 〈写字〉「字を書く」
 /kho⁴³/→[k^ho³⁵loŋ⁴²]
 〈考〉 〈考虑〉「考える」

42+42→44+42:

42+42 の組み合わせにおいては、第一音節は第二音節の声調に合わせて、中下降調 42 が高平調 44 に交替する。

/meŋ⁴²/→[meiŋ⁴⁴meŋ⁴²]
 〈慢〉 〈慢慢〉「ゆっくり」
 /teŋ⁴²/→[teiŋ⁴⁴teŋ⁴²]
 〈垫〉 〈垫垫〉「シート」
 /sia⁴²/→[θia⁴⁴θia⁴²]
 〈谢〉 〈谢谢〉「ありがとう」

/toi⁴²/→[toi⁴⁴toi⁴²]
 〈袋〉 〈袋袋〉「袋」
 /tsoŋ⁴²/→[tey⁴⁴loŋ⁴²]
 〈自〉 〈自动〉「自動」
 /huan⁴²/→[huan⁴⁴ʒoy⁴²]
 〈犯〉 〈犯罪〉「犯罪」

21+42→44+42:

21+42 の組み合わせにおいては、第一音節は第二音節の声調に合わせて、低下降調 21 が高平調 44 に交替する。また、〈口噓〉のように、第一音節が入声字の場合においても、同様の結果となる。

/phau ²¹ /→[p ^h au ⁴⁴ lyɔŋ ⁴²]	/tai ²¹ /→[tai ⁴⁴ mo ⁴²]
〈炮〉 〈炮仗〉「爆竹」	〈戴〉 〈戴帽〉「帽子を被る」
/tshio ²¹ /→[tɕ ^h iu ⁴⁴ wa ⁴²]	/tshio ²¹ /→[tɕ ^h iu ⁴⁴ ŋɛ ⁴²]
〈笑〉 〈笑话〉「笑い話」	〈树〉 〈树枝〉「枝」
/sɛ ²¹ /→[θɛ ⁴⁴ lei ⁴²]	/ha ²¹ /→[ha ⁴⁴ ts ^h ei ⁴²]
〈细〉 〈细腻〉「遠慮する」	〈口〉 〈口噓〉「くしゃみ」

51+21→21+21 or 35+21:

51+21 の組み合わせにおいては、冯(1993)では、新派の発音について、旧派と区別し、“古入声字来源的阴平，在所有声调前面，一律变为 55 调，没有 21 调一读「旧入声字由来の陰平は、全ての声調の前において、一律に 55 調に交替し、21 調に読まれることがない」(p.38)”と述べている。一方の林(2008)では、旧入声字由来の 51 調が異なる交替パターンを見せ、二つの状況があると述べている。筆者の調査においても林(2008)と同様の結果が得られた。具体的に、旧入声字の場合では、第一音節は高下降調 51 から低下降調 21 に交替する。一方、元入声字ではないものに関しては、新声調 35 が発生する。旧入声字のものは左側に示し、右側にそうでないものを挙げる。

/pa ⁵¹ /→[pa ²¹ zai ²¹]	/pau ⁵¹ /→[pau ³⁵ zai ²¹]
〈白〉 〈白菜〉「白菜」	〈包〉 〈包菜〉「キャベツ」
/ɔ ⁵¹ /→[lɔ ²¹ a ²¹]	/ki ⁵¹ /→[ki ³⁵ k ^h ei ²¹]
〈落〉 〈落价〉「値下がり」	〈机〉 〈机器〉「機械」
/lɔ ⁵¹ /→[lɔ ²¹ θuo ²¹]	/kyn ⁵¹ /→[kyn ³⁵ muan ²¹]
〈落〉 〈落雪〉「雪が降る」	〈斤〉 〈斤半〉「750g」

44+21→21+21:

44+21 の組み合わせにおいては、第一音節は第二音節目の声調に合わせて、高平調 44 調が低下降調 21 調に交替している。第一音節が〈辣菜〉のような入声字の場合においても低下降調 21 調に交替している。また、〈头发〉のように、第二音節が入声字の場合においても同様の結果が得られた。

/phue⁴⁴/→[p^huei²¹lai²¹]
 〈皮〉 〈皮带〉「ベルト」
 /tshyɔŋ⁴⁴/→[tɕ^hyɔŋ²¹mia²¹]
 〈墙〉 〈墙壁〉「壁」
 /la^{ʔ44}/→[la^{ʔ21}ts^hai²¹]
 〈辣〉 〈辣菜〉「辛い漬物」

/nɔŋ⁴⁴/→[nɔyŋ²¹ŋa²¹]
 〈依〉 〈依客〉「客」
 /yɔŋ⁴⁴/→[jɔŋ²¹mei^{ʔ21}]
 〈铅〉 〈铅笔〉「鉛筆」
 /thau⁴⁴/→[t^hau²¹wɔ^{ʔ21}]
 〈头〉 〈头发〉「頭髮」

43+21→35+21:

43+21 の組み合わせにおいては、第一音節は下降調 43 調が新声調 35 調に交替している。また、〈水鴨〉や〈齿戳〉のように、第二音節が入声字の場合においても同様である。

/tsy⁴³/→[tɕy³⁵p^huai²¹]
 〈煮〉 〈煮配〉「おかずを作る」
 /khi⁴³/→[k^hi³⁵a²¹]
 〈起〉 〈起价〉「値上がり」
 /tsui⁴³/→[tsui³⁵a²¹]
 〈水〉 〈水鴨〉「鴨の一種」

/khi⁴³/→[k^hi³⁵ʒuo²¹]
 〈起〉 〈起厝〉「家を建てる」
 /siu⁴³/→[θiu³⁵kei²¹]
 〈小〉 〈小气〉「けち」
 /khi⁴³/→[k^hi³⁵t^hœ^{ʔ21}]
 〈齿〉 〈齿戳〉「爪楊枝」

42+21→21+21:

42+21 の組み合わせについては、冯(1993)では、陽去が陰平(41→53)に交替するとしている。一方の林(2008)では、第一音節は第二音節の声調に合わせて、低下降調に交替するとしている。筆者の調査においても、林(2008)と同様の結果が得られた。また〈万一〉のように、第二音節が入声字の場合においても同様な結果であった。

/phuai⁴²/→[p^huei²¹t^hɔ²¹]
 〈被〉 〈被套〉「布団カバー」
 /sɔŋ⁴²/→[θyŋ²¹k^hou²¹]
 〈颂〉 〈颂裤〉「ズボンを履く」
 /uan⁴²/→[wan²¹ei^{ʔ21}]
 〈万〉 〈万一〉「一万一千」

/nio⁴²/→[niu²¹βuo²¹]
 〈尿〉 〈尿布〉「オムツ」
 /a⁴²/→[a²¹lau²¹]
 〈下〉 〈下昼〉「午後」
 /uan⁴²/→[wan²¹ŋei^{ʔ21}]
 〈万〉 〈万一〉「万が一」

21+21→51+21 or 44+21:

21+21 の組み合わせにおいては、非入声字の場合は、第一音節は低下降調 21 調から高下降調 51 調に交替する。第一音節が入声字の場合においては、

低下降調 21 が高平調 44 に交替する。

/thoŋ ²¹ /→[t ^h ouŋ ⁵¹ k ^h ou ²¹]	/the ²¹ /→[t ^h i ⁴⁴ kyoŋ ²¹]
〈褪〉 〈褪褲〉「ズボンを脱ぐ」	〈踢〉 〈踢毬〉「ゲーム」
/tso ²¹ /→[tso ⁵¹ mceŋ ²¹]	/tsho ²¹ /→[ts ^h u ⁴⁴ kuo ²¹]
〈做〉 〈做梦〉「夢を見る」	〈出〉 〈出国〉「出国」
/khaŋ ²¹ /→[k ^h aŋ ⁵¹ ŋjeŋ ²¹]	/tshie ²¹ /→[te ^h ie ⁴⁴ ts ^h ai ²¹]
〈看〉 〈看见〉「見える」	〈切〉 〈切菜〉「野菜を切る」

以上、海口鎮の福清方言の声調交替について、語彙例を挙げながら簡単に説明を行った。また先行研究との違いも指摘した。海口鎮福清方言における声調交替の規則をまとめると、以下の表が示すような内容になる。

後字 前字	陰平 51	陽平 44	陽入 44	上声 43	陽去 42	陰去 21	陰入 21
陰平 51	44	44	44	44	35	35	35
旧入声字	44	44	44	44	44	21	21
陽平 44	44	44	44	44	44	21	21
陽入 44	44	44	44	44	44	21	21
上声 43	21	21+35	21+44	21	35	35	35
陽去 42	44	44	44	44	44	21	21
陰去 21	44	44	44	44	44	51	51
陰入 21	44	44	44	44	44	44	44

上表は更に次のようにまとめることができる。

後字 前字	陰平 51	陽平 44	陽入 44	上声 43	陽去 42	陰去・陰入 21
陰平 51	44				35	
旧入声字					44	21
陽平・陽入 44					44	21
上声 43	21	21+35	21+44	21	35	
陽去 42	44				21	
陰去 21					51	
陰入 21					44	

以上の規則が示すように、海口鎮福清方言における声調の交替は基本的に後続する音節の声調のピッチに合わせて調節し、実現される。陰平 51 が陽去 42 や陰去・陰入 21 と組み合わせる際には、後部声調が交替し、新たな声調 35 調が発生する。また、上声 43 と陽平 44 の組み合わせにおいては、前後両音節がともに交替し、21+35 として実現する。

3. 母音交替

3 節では、海口鎮福清方言における母音の交替現象については記述する。海口鎮福清方言の母音音素は表 1.2 の通りにまとめられる。

表 1.2 : 母音音素一覧

i	y		u
e	ø		o
ɛ	œ		ɔ
	a		

海口鎮福清方言における母音の交替は、全てのものが交替するわけではない。高母音 /i/、/y/、/u/ は交替しない。他のものは何らかの環境においては交替が実現する。交替のパターンとしては、低い母音が一段上の母音に交替し、音声的に実現する。また、声調が 42 と 21 のものに限られる。声調が 42 と 21 のものが他の音節と連続する際に、声調交替が起こる。それに伴って、母音の交替が起こると考えられる。以下、それぞれの単母音が実際に交替するパターンを示し、語彙例を提示する。

/a/:

/uai/ → /uei/

/puai⁴²/ → [puei⁴⁴laŋ⁵¹]

〈被〉 〈被单〉「シーツ」

/puai²¹/ → [puei⁴⁴ou⁴²]

〈辈〉 〈辈分〉「長幼順序」

/huai⁴²/ → [huei⁴⁴ŋie⁴²]

〈会〉 〈会议〉「会議」

/huai²¹/ → [huei⁵¹ðou²¹]

〈岁〉 〈岁数〉「年齢」

/ɛ/:

/iɛ/ → /ie/

/lie⁴²/ → [lie⁴⁴ʒie⁵¹]

〈荔〉 〈荔枝〉「ライチ」

/kie²¹/ → [kie⁵¹ðɔŋ²¹]

〈计〉 〈计算〉「計算する」

/lie⁴²/→[lie⁴⁴wəŋ⁵¹]

〈离〉 〈离婚〉「離婚」

/thie²¹/→[t^hie⁴⁴lau⁴⁴]

〈剃〉 〈剃头〉「カットする」

/eu/→/eu//meu⁴²/→[meu⁴⁴i⁴⁴]

〈贸〉 〈贸易〉「貿易」

/tseu²¹/→[tseu⁴⁴uŋ⁴⁴]

〈皱〉 〈皱纹〉「しわ」

/leu⁴²/→[leu⁴⁴ʒiu⁴³]

〈料〉 〈料酒〉「料理酒」

/tshueu²¹/→[ts^heu⁵¹ðou²¹]

〈凑〉 〈凑数〉「数を満たす」

/eŋ/→/eŋ//meŋ⁴²/→[meiŋ⁴⁴meŋ⁴²]

〈慢〉 〈慢慢〉「ゆっくり」

/teŋ²¹/→[teiŋ⁴⁴ʒu⁵¹]

〈店〉 〈店租〉「店舗の家賃」

/teŋ⁴²/→[teiŋ⁴⁴teŋ⁴²]

〈垫〉 〈垫垫〉「シート」

/kheŋ²¹/→[k^heiŋ⁴⁴k^heŋ²¹]

〈□〉 〈□□〉「ふた」

/ien/→/ien//tien⁴²/→[tien⁴⁴nə⁴³]

〈电〉 〈电脑〉「パソコン」

/pieŋ²¹/→[pieŋ⁵¹ŋua²¹]

〈变〉 〈变化〉「変化」

/tien⁴²/→[tien⁴⁴ŋəyŋ⁵¹]

〈电〉 〈电工〉「電気工」

/phien²¹/→[p^hien⁴⁴nəyŋ⁴⁴]

〈骗〉 〈骗依〉「人騙し」

/e[?]/→/e[?]//pe[?]²¹/→[pei[?]⁴⁴huəŋ⁵¹]

〈北〉 〈北方〉「北方」

/k^he[?]²¹/→[k^hei[?]⁴⁴hu[?]⁴⁴]

〈克〉 〈克服〉「克服する」

/ie[?]/→/ie[?]//thie[?]²¹/→[thie[?]⁴⁴tuə⁴³]

〈铁〉 〈铁路〉「鉄道」

/tsie[?]²¹/→[teie[?]⁴⁴θeiŋ⁴³]

〈节〉 〈节省〉「儉約する」

/e:/

/e/→/i//ŋe⁴²/→[ŋi⁴⁴ʒaiŋ⁴³]

〈耳〉 〈耳团〉「耳」

/phe²¹/→[p^hi⁴⁴ʒui⁴³]

〈鼻〉 〈鼻水〉「鼻水」

/te⁴²/→[ti⁴⁴lau⁵¹]

〈地〉 〈地兜〉「床」

/tshue²¹/→[ts^hui⁴⁴βuei⁴⁴]

〈喙〉 〈喙皮〉「唇」

/ue/→/ui//tue⁴²/→[tui⁴⁴ŋu⁴³]

〈队〉 〈队伍〉「隊列」

/sue²¹/→[θui⁴⁴ði⁵¹]

〈税〉 〈税收〉「税収」

/ue⁴²/→[ui²¹tei²¹]

〈位〉 〈位置〉「位置」

/kue²¹/→[kui⁴⁴teiu⁵¹]

〈贵〉 〈贵州〉「地名」

/eŋ/→/iŋ/

/tseŋ⁴²/→[tʰeiŋ⁴⁴ʒeŋ⁴²]
 〈静〉 〈静静〉「静かな様子」

/eŋ⁴²/→[jiŋ⁴⁴ŋou⁴²]
 〈任〉 〈任务〉「任務」

/eʔ/→/iʔ/

/peʔ²¹/→[piʔ⁴⁴ts^hœʔ²¹]
 〈笔〉 〈笔擦〉「消しゴム」

/theŋ²¹/→[t^hiŋ⁴⁴teieŋ⁴⁴]
 〈趁〉 〈趁钱〉「金を稼ぐ」

/eŋ²¹/→[jiŋ⁴⁴ne⁴³]
 〈印〉 〈印泥〉「朱肉」

/tseʔ²¹/→[tʰeiʔ⁴⁴ju⁴⁴]
 〈集〉 〈集邮〉「切手収集」

/œ://œŋ/→/øŋ/

/tœŋ⁴²/→[tʰøŋ⁴⁴nyøŋ⁴²]
 〈重〉 〈重量〉「重量」

/kœŋ⁴²/→[køŋ⁴⁴ŋiaŋ⁴³]
 〈口〉 〈口団〉「子守をする」

/œʔ/→/øʔ/

/kœʔ²¹/→[køʔ⁴⁴θeiʔ²¹]
 〈角〉 〈角色〉「役」

/thœŋ²¹/→[t^høŋ⁴⁴huŋ⁵¹]
 〈通〉 〈通风〉「風通し」

/sœŋ²¹/→[θøŋ⁴⁴ne⁴⁴]
 〈送〉 〈送礼〉「贈り物をする」

/k^hœʔ²¹/→[k^høʔ⁴⁴ts^hai²¹]
 〈壳〉 〈壳菜〉「紫貝」

/ø://ø/→/y/

/tø⁴²/→[tey⁴⁴lœŋ⁴²]
 〈箸〉 〈箸口〉「箸入れ」

/tsø⁴²/→[tey⁵¹θøʔ²¹]
 〈住〉 〈住宿〉「宿泊」

/kø²¹/→[ky⁴⁴jan⁴³]
 〈锯〉 〈锯団〉「鋸」

/tshø²¹/→[tʰey⁴⁴ŋu⁴⁴]
 〈口〉 〈口牛〉「牛を見張る」

/øŋ/→/yŋ/

/søŋ⁴²/→[θyŋ²¹k^hou²¹]
 〈颂〉 〈颂裤〉「ズボンを履く」

/køŋ⁴²/→[kyŋ⁴⁴ðei⁴²]
 〈近〉 〈近视〉「近視」

/tøŋ²¹/→[tyŋ⁵¹teyøŋ²¹]
 〈中〉 〈中奖〉「賞に当たる」

/tsøŋ²¹/→[teyŋ⁵¹te^hiou²¹]
 〈种〉 〈种树〉「木を植える」

/øʔ/→/yʔ/

/k^høʔ²¹/→[k^hyʔ⁴⁴θia⁵¹]
 〈乞〉 〈乞食〉「乞食」

/køʔ²¹/→[kyʔ⁴⁴hua⁵¹]
 〈菊〉 〈菊花〉「菊」

/ɔ/:

/ɔi/→/oi//tɔi⁴²/→[toi⁴⁴tɔi⁴²]

〈袋〉 〈袋袋〉「袋」

/sɔi⁴²/→[θoi⁴⁴tɛ^hia⁵¹]

〈坐〉 〈坐车〉「車に乗る」

/tsɔi²¹/→[tsoi⁴⁴lua⁴²]

〈最〉 〈最大〉「最も大きい」

/tshɔi²¹/→[ts^hoi⁴⁴ɕia⁵¹]

〈碎〉 〈碎食〉「おやつ」

/ɔŋ/→/oŋ//lɔŋ⁴²/→[louŋ⁴⁴ŋɔ⁴⁴]

〈卵〉 〈卵糕〉「ケーキ」

/ŋɔŋ⁴²/→[ŋouŋ⁴⁴ŋian⁴³]

〈口〉 〈口団〉「おろかな人」

/t^hɔŋ²¹/→[t^houŋ⁵¹k^hou²¹]

〈褪〉 〈褪褲〉「ズボンを脱ぐ」

/sɔŋ²¹/→[θouŋ⁴⁴muəŋ⁴⁴]

〈算〉 〈算盤〉「算盤」

/ɔʔ/→/oʔ//kɔʔ²¹/→[kou⁴⁴t^hau⁴⁴]

〈骨〉 〈骨头〉「骨」

/sɔʔ²¹/→[θou⁴⁴θɔʔ²¹]

〈刷〉 〈刷刷〉「ブラシ」

/uɔʔ/→/uoʔ//puɔʔ²¹/→[puɔʔ⁴⁴ŋa⁴⁴]

〈发〉 〈发芽〉「発芽する」

/kuɔʔ²¹/→[kuo⁴⁴ka⁵¹]

〈国〉 〈国家〉「国家」

/yɔʔ/→/yoʔ//khyɔʔ²¹/→[k^hyo⁴⁴nøŋ⁴⁴]

〈缺〉 〈缺依〉「人が足りない」

/kyɔʔ²¹/→[kyo⁴⁴ty⁵¹]

〈決〉 〈決猪〉「豚を去勢する」

/o/:

/o/→/u//to⁴²/→[tu⁴⁴lyɔŋ⁴²]

〈肚〉 〈肚量〉「度量」

/ko⁴²/→[ku⁴⁴ðøŋ⁴²]

〈故〉 〈故事〉「物語」

/t^ho²¹/→[t^hu⁴⁴iaŋ⁴³]

〈兔〉 〈兔団〉「ウサギ」

/lo²¹/→[lu⁴⁴ʒui⁴³]

〈露〉 〈露水〉「露」

/iou/→/iu//tiou⁴²/→[tiu⁴⁴tɕiŋ⁴³]

〈调〉 〈调整〉「調整する」

/ts^hiou²¹/→[ts^hiu⁴⁴ua⁴²]

〈笑〉 〈笑话〉「笑い話」

/thiou⁴²/→[t^hiu⁴⁴t^hiou⁴²]

〈柱〉 〈柱柱〉「柱」

/thiou²¹/→[t^hiu⁴⁴u⁴³]

〈跳〉 〈跳舞〉「踊る」

/oŋ/→/uŋ//toŋ⁴²/→[tuŋ⁴⁴yo⁵¹]

〈炖〉 〈炖药〉「薬を煎じる」

/poŋ²¹/→[puŋ⁵¹p^huei²¹]

〈放〉 〈放屁〉「おならする」

$/o^{21}/ \rightarrow /u^{21}/$

$/ts^h o^{21}/ \rightarrow [ts^h u^{21} ku^{21}]$

〈出〉 〈出国〉「出国」

$/ho^{21}/ \rightarrow [hu^{21} te^{h1} ian^{51}]$

〈福〉 〈福清〉「地名」

4. まとめと今後の課題

以上、海口鎮福清方言の音節結合時における音声実現の問題について、子音の同化、声調の交替及びそれに伴う母音の交替について、それぞれ語彙例を提示し、簡単な説明を与えた。

本論の目的は、海口鎮福清方言の言語データを提示し、従来論じられてきた融城鎮を中心とした福清方言との違い、つまり内部差異を指摘することにある。したがって、多くは現象の指摘に留まっており、具体的な分析に関しては今後の研究を待たれたい。

とりわけ、子音のところでは、/s/が[l]に交替するパターンについては、今後更に語彙例を収集して観察したい。その上、音声実現した問題のみを取り上げたが、実現しないものも多い。実現しないものについては、その制約条件などを分析していきたい。母音や声調の部分に関しても、データを整理し、提示したのに過ぎない。合わせてこれらの音声実現にまつわる要因を明らかにすることを今後の課題としたい。

参考文献：

- 服部四郎[編](1957)『基礎語彙調査票』東京大学文学部言語学研究室
 陈泽平(1990)〈关于福州方言声母类化问题〉《福建师范大学学报》哲学社会科学版第2期
 陈泽平(2013)〈福州话韵母系统的生成音系学分析〉《语言学论丛》第47辑商务印书馆
 冯爱珍(1988)〈福建省福清方言的语音系统〉《方言》第4期 pp.287-300
 冯爱珍(1993)《福清方言研究》社会科学文献出版社
 福清市编纂委员会[编](1994)《福清市志》厦门大学出版社
 高玉振(1978)〈福清方言的声母连读音变〉《中国语文》第4期 pp.258-259
 梁玉璋(1990)〈福清方言〉《福建师范大学》哲学社会科学版第2期 pp.84-92
 林寒生(2002)《闽东方言词汇语法研究》云南大学出版社
 林文芳(2008)〈福清方言语音系统及变调研究〉香港中文大学硕士论文